

「沖縄処分」 安倍政権による地方自治の破壊

水島 朝穂

さて、安倍政権の憲法地方自治破壊は、憲法94条の「地方自治」についても際立っている。地方公共団体としての沖縄県も各都府県も、憲法および地方自治法に基づき、国との関係で独立した行政を行うことができる。国の施策と対立したときは、それ相応の調整が行われる。ところが、この間の安倍政権の手法は、沖縄県、各都府県の自治をまるごと存在しないかのような姿勢で臨んでいる。これには驚かす。2点指摘しよう。

その一つは、翁長雄志知事が辺野古の埋立て承認を取り消したことに、沖縄防衛局が行政不服審査法に基づき、国土交通省に審査請求を執行停止の申し立てを行ったことである。沖縄防衛局は、全国8カ所に置かれている防衛省の地方支分部局の一つであって、「防衛組織令」第1条、施設の取得や装備品の調達・補給・管理等、駐留軍

国は行審法濫用 不公正 本土の思考 転換が必要

法理と論理駆使
国の国交省に審査請求をするところまで、茶番である。この問題を一言で表現すれば、「団体自治」への介入の二

行政による違法・不当な処分など、もっぱら公権力の行使から国民の権利を救済することを目的とした制度を、国が使って弱いものいじめをしていくのかというのだ。10月27日、石井一朗国交大臣(公明党)は、翁長知事が出した辺野古埋立部の埋立て承認取り消しについて、国(沖縄防衛局)の主張通りに執行停止を決定した。あわせて執行の手続きをとる方針まで発表した。

直接支出の理由
声明は、防衛局を「私人のなりすまし」と断る。そして、来年施行される改正行政不服審査法7条2項が、このような形の処分を適用除外していることを指摘する。これは重要である。1962年に行政不服審査法が制定された。それ以前は、行政行為が違法である限り、必ずしも改正はなかった。昨年、大きな改正が行われ、行政不服審査法(2014年6月13日法律第68号)として公布された。16年施行だが、その7条2項には、「国の機関を無視して基地建設を強行することは、憲法92条の『地方自治の本旨』を踏みにじるものである。この声明は、沖縄の弁護士会として、沖縄の歴史を踏まえ、法理と論理を駆使して訴えかけている。

すでに指摘したように、沖縄の民意は全てのレベルの選挙で決着が着いている。これを無視して基地建設を強行することは、憲法92条の『地方自治の本旨』を踏みにじるものである。この声明は、沖縄の弁護士会として、沖縄の歴史を踏まえ、法理と論理を駆使して訴えかけている。この問題については、専門の行政法研究者93人も声明を発表した(10月23日)。声明は、防衛局は「固有の資格」で基地建設という国家の行為を行っており、この場合、私人の救済を想定した行政不服審査法で審査請求をすることはできない。来年の法施行後は、今回のように国の機関が審査請求をすることができなくなる。この制度をつくった人々が、沖縄に対して、自分でできないようにしたり方々を駆け込み的に使う。鉄面皮とはこういうことをいう。

ヤン・パニング写真展 インドネシアの日本軍「慰安婦」展

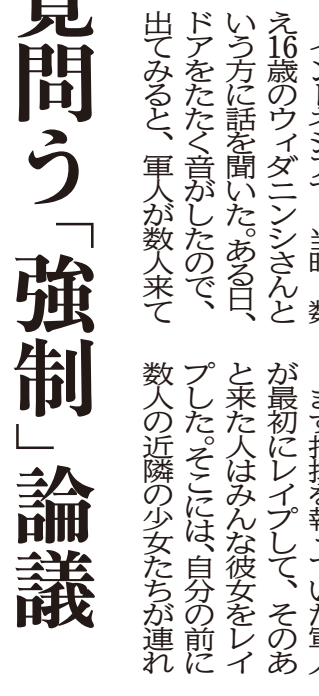


シンボ報告② 川田文子さん(下)も慰安婦に、さまざまな性暴力を行った。

東京でもパニングさんの写真展があった。(パニングさんは会場に来る人たちが、この女性たちに見つめられて、という風に撮ったと話していた。確かにその写真の眼光はものすごい。ずっと当事者たちと身近に接した写真でなければ撮れない写真がたぶんある。

インドネシアでは非常に多様な性暴力、継続的な組織的なレイプが行われた。あかかも日本の政治家や、この問題を否定した人たちは嫌悪感情をあらわすために「韓国慰安婦」という捉え方を。韓国や台湾、植民地が慰安婦の供出場所になったという間違った先々で現地の女性たちが

人権感覚問う「強制」論議

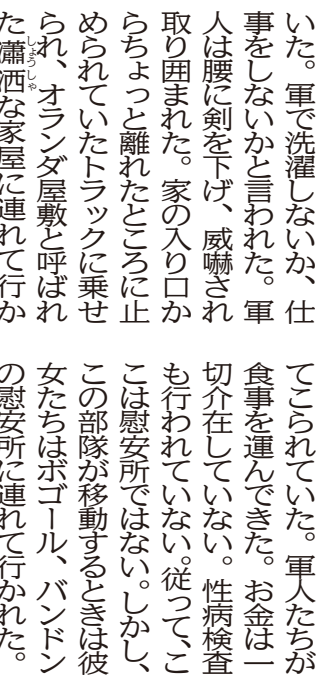


アジア各地の元「慰安婦」の聞き取り調査について制作する川田文子さんの系譜。県平和祈念資料館

らの中隊だが、そこには大隊でつくられた慰安所の慰安婦が巡回してくる。一番小さい小隊は自分たちで現地の女性たちをかきさらって継続的にレイプしていた。フィリピンのように交戦地の場合はさらに極めて残酷な証言が得られている。

まず指揮を執っていた軍人が最初にレイプして、そのあと来た人はみんな彼女をレイプした。そこには、自分の前に数人の近隣の少女たちが連れてこられていた。軍人たちが食事運んできた。お金は一切介在していない。性病検査も行われていない。従ってここは慰安所ではない。しかし、この部隊が移動するときは彼らが性暴力の大きな特色だと私は認識している。

「琉球処分」を考える



赤嶺守 「琉球処分」と沖縄のアイデンティティー

「琉球処分」と沖縄のアイデンティティー。赤嶺守。琉球処分とは、日本が1879年に琉球王国を併合したことを指す。この処分は、琉球の歴史と文化に大きな影響を与えた。赤嶺守氏は、この処分をめぐって、琉球のアイデンティティーをどう捉えるべきかについて、鋭く論じている。

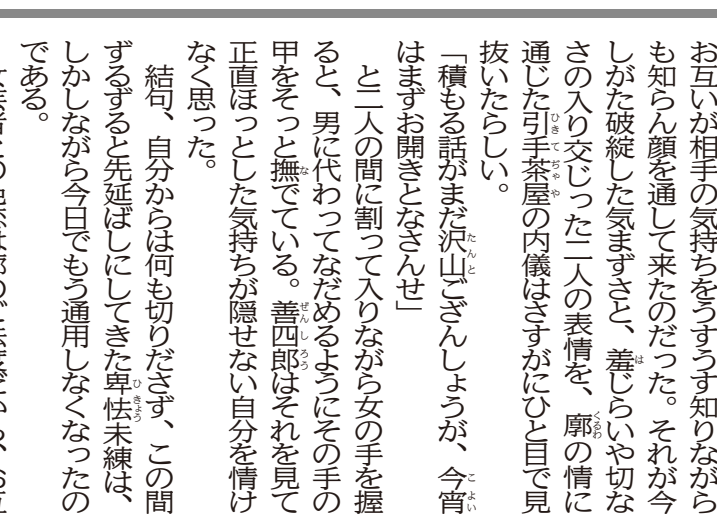
赤嶺守 「琉球処分」と沖縄のアイデンティティー。琉球処分とは、日本が1879年に琉球王国を併合したことを指す。この処分は、琉球の歴史と文化に大きな影響を与えた。赤嶺守氏は、この処分をめぐって、琉球のアイデンティティーをどう捉えるべきかについて、鋭く論じている。

「コザ騒動」に思いはせる
12月10日から20日まで沖縄市内で開催される「戦後70年 コザ騒動プロジェクト」(主催・同実行委員会)の実行委員、長を務める写真家の国吉和夫さん。「戦後70年沖縄写真 まるごと」が終わり次はコザ騒動だ、と言ったその言葉を聞いていた人が話を進め、写真展をすることになった」と経緯を話す。

唐獅子
好みは人それぞれで、香りに対しても違う。と、言っても香水の話ではない。沖縄の人たちにはなじみ深いムーチーの香りである。正確にはムーチーを包んでいるサンニン、月桃の葉の香りと言った方が良さか。

餅や饅頭
餅ではないが、デジビヌメマシジュウは天妃前饅頭で、タンナフアクルはそれを作った玉那覇さんが黒猫だったこと由来している。そのことから漢字を当てれば玉那覇黒猫。方言名も漢字がその意味を教える。

料理通異聞
松井今朝子 作
いすみ朔庵・画
若しくは売って色は売らないというのが吉原の掟であり、矜持でもあった。だからお互いが相手の気持ちをうすうす知りながらも知らん顔を通して来たのだ。それが今しがた破綻した気まずさと、羞じらい切なさの入り交じった入の表情を、廓の情に通じた引手茶屋の内儀はさすがに目で見抜いた。



2015.11.19
使の対応、山本正昭氏(県立理蔵文化財センター主任専門員)「近代の中心御殿跡について」主に抽出遺構からの検証、「高江洲昌哉氏(神奈川県立歴史博物館)「琉球処分」をめぐる研究史と若干の問題提起、高良由加利氏(県立南風原高等学校)「琉球処分」を通して考える高校生のアイデンティティー」などの個別報告が行われる。